## **Press Release**



## 希少疾患ライソゾーム病 疾患啓発に オリジナルキャラクター 佐野 玲愛(さのれあ)活用のお知らせ

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:岩屋孝彦、以下「サノフィ」)では、希少疾患であるライソゾーム病について、研修医のキャラクターを登場させたわかりやすいコンテンツで疾患啓発を開始することとなりました。

ライソゾーム病は、ライソゾーム内で機能する酵素の働きが不足することにより、分解されるべきものが細胞に蓄積していき細胞の機能が低下する疾患です。不足している酵素の種類により疾患の名称が異なり、それぞれ症状の出方や進行の仕方が異なります。新生児の約 7,700 人に 1 人がライソゾーム病を有するといわれています。

このたび、一般の方々もライソゾーム病に関心を持ちやすいよう、疾患啓発のアンバサダーとして研修医「佐野玲愛(さのれあ)」というキャラクターを設定し、分かりやすく解説する動画コンテンツを作成しました。 詳しくはこちらの動画をご覧ください。











佐野玲愛「ファブリー病ってどんな病気?」篇(5分24秒)

コンテンツの監修をいただいた名古屋セントラル病院 血液内科/ライソゾーム病センター長坪井一哉医師からは「ライソゾーム病は、早期に診断して、適切な治療をすることが大切です。例えばライソゾーム病の一つであるファブリー病は、治療中の患者さんが 1,000 名程度しかいない希少疾患ですが、最新の疫学調査では、約7,000 名に 1 人と、もっと多くの患者さんがファブリー病であることが分かっています。幼少期からの手足の痛みや発汗障害、大人になってからの心臓病や腎臓病、脳血管障害などに、ファブリー病が原因として隠れている可能性があります。今回、佐野玲愛(さのれあ)というキャラクターを介して、より多くの方へ希少疾患への認知、理解が広まることを願っています」と話しています。

研修医「佐野玲愛」のご紹介

sanofi 1/3

人気イラストレーターPOPMAN3580 さんによる描き下ろしによる本疾患啓発活動のためのオリジナルキャラクターです。



また、サノフィは希少疾患領域のグローバルリーディングカンパニーとして、社会における希少・難治性疾患の認知向上を目指した Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)に賛同し、2010 年の日本初開催以来RDDイベントを支援しています(前身であるジェンザイム・ジャパン株式会社時代を含む)。RDDのサポートプロジェクトとして、本年もチャリティラン&ウォークプロジェクト「つながるちから -みんなの一歩でひろがる未来-」を開催いたします。本プロジェクトでは、全国各地からどなたでも参加できるよう、ランニングアプリ「TATTA」を使用し、例年同様、希少疾患の日の「28」にちなんだ 280,000km 達成を目標とし、累積のラン・ウォーク距離に応じた金額を、サノフィより難病患者団体に提供します。

記

## チャリティラン&ウォークプロジェクト概要

プロジェクト名称	Rare Disease Day Support Run & Walk 2023
	つながるちから -みんなの一歩でひろがる未来-
ラン&ウォーク期間	2023年4月7日(金)~2023年5月7日(日)
参加対象者	日本在住のすべての方(事前にアプリのダウンロードが必要になります)
参加方法	2023年3月1日(水)より下記ページでエントリーいただけます。
	https://runnet.jp/cgi-bin/?id=322573
目標累積距離	280,000km
参加費用	無料
使用アプリ	ランニングアプリ「TATTA」( https://runnet.jp/smpapp/tatta/ )
プロジェクトホームページ	https://running-event.jp/rddrun-walk/ (3月1日公開)

サノフィについて

sonofi 2/3

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約 100 ヵ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<a href="http://www.sanofi.co.jp">http://www.sanofi.co.jp</a> をご参照ください。

sanofi 3/3